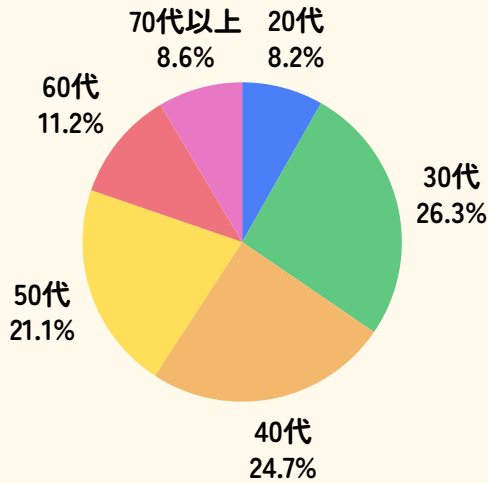


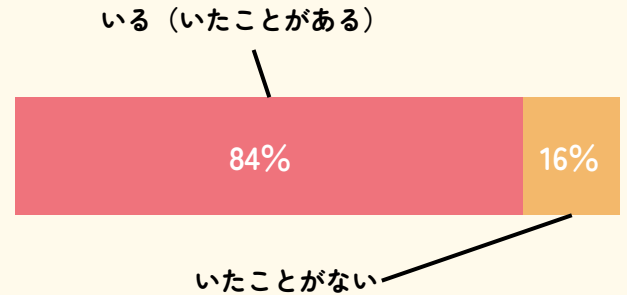
配偶者・パートナーの呼び方アンケート調査結果

調査人数：304人 （男性：108人 女性：193人 回答しない：3人） ★：複数回答可

回答者の年齢区分

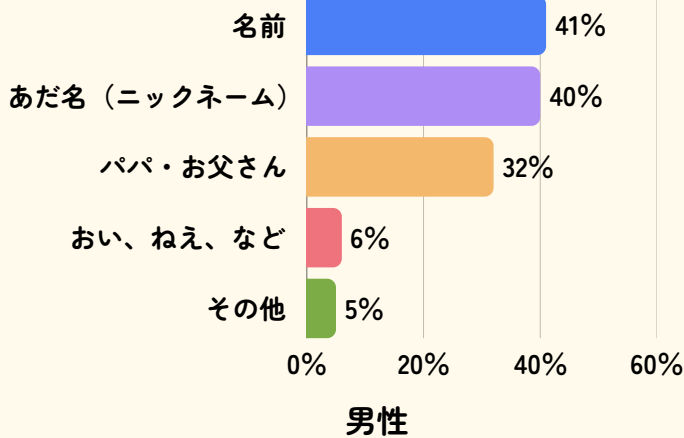


配偶者・事実婚のパートナーの有無

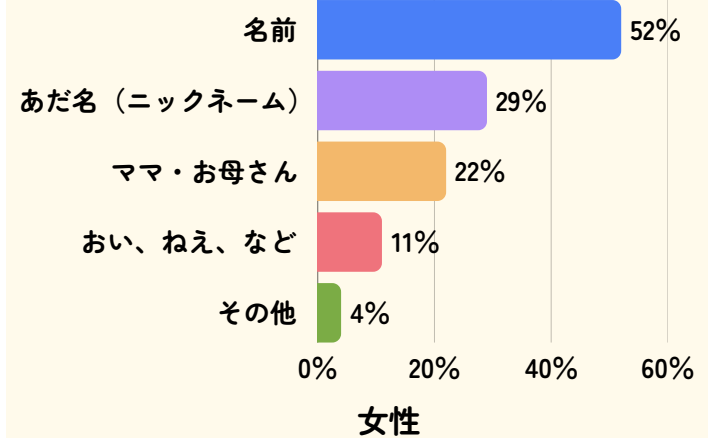


ふたりでいるときの配偶者・パートナーからの呼ばれ方

★複数回答可



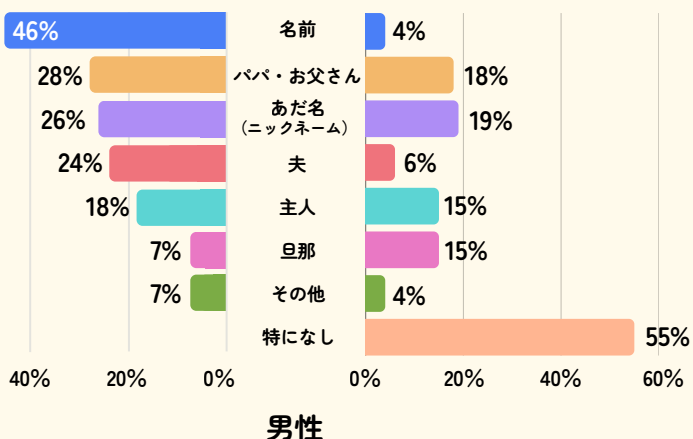
★複数回答可



人前で呼ばれたい呼び方と違和感を覚える呼び方の差

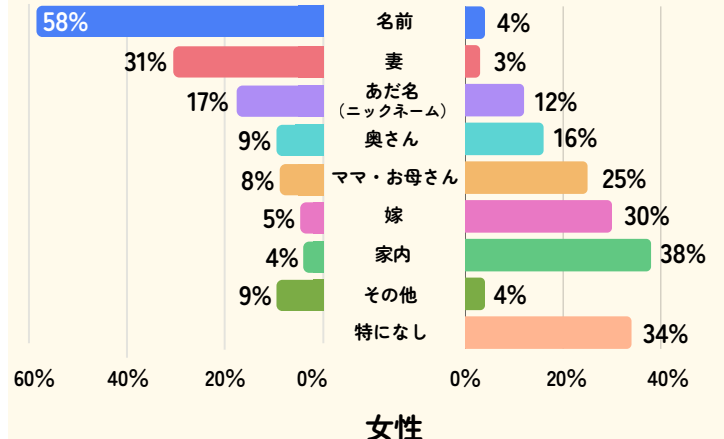
★人前では
なんと呼ばれたいですか。

★人前で呼ばれることに違和感を
覚える呼び方がありますか。



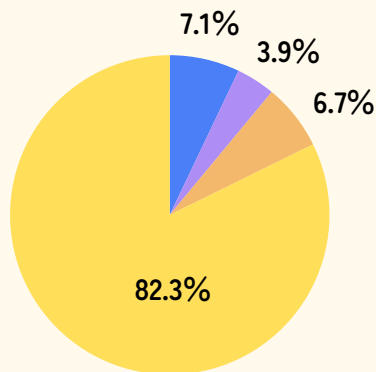
★人前では
なんと呼ばれたいですか。

★人前で呼ばれることに違和感を
覚える呼び方がありますか。



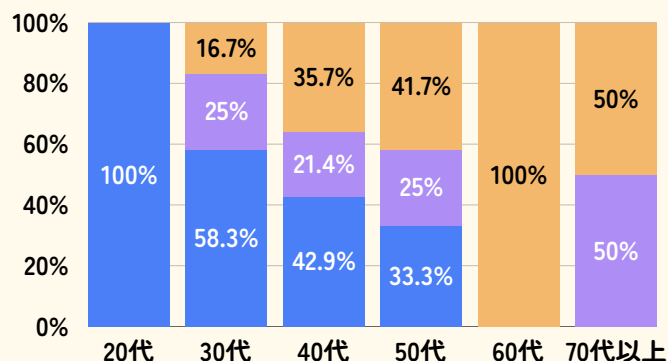
呼ばれ方について2人で話し合ったり 希望を伝えたことがあるか

- 希望を伝え、改善された（または希望通りの呼び方になった）
- 希望を伝えたが、変わらなかった（理解されなかった）
- 嫌だったが（または希望はあるが）、伝えたことはない
- 不満はないため、話し合ったことはない



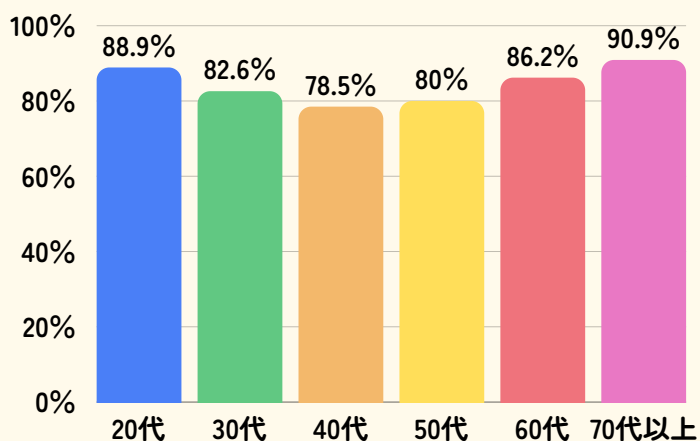
呼ばれ方に希望がある方の話し合い状況

- 希望を伝え、改善された（または希望通りの呼び方になった）
- 希望を伝えたが、変わらなかった（理解されなかった）
- 嫌だったが（または希望はあるが）、伝えたことはない

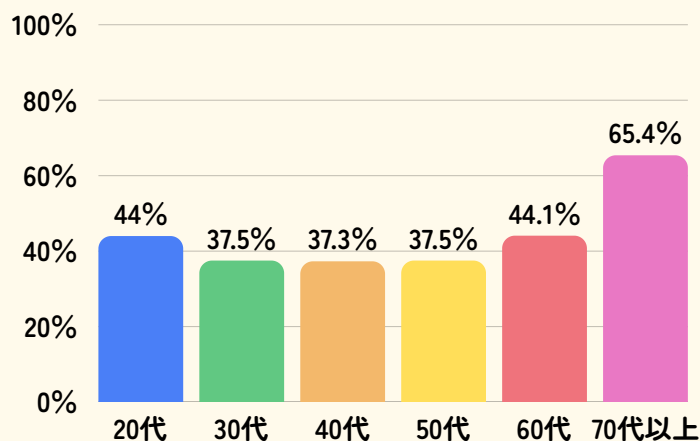


不満はないため話し合ったことがない方がほとんどを占める中で、呼び方に希望がある方に注目してみると、年代別で話し合い状況に違いがみられました。20代～40代では希望を伝えて改善された割合が高い一方で、50代以上の方は希望を伝えたが変わらなかった、嫌だったが伝えたことはないという方の割合が高くなっています。

呼び方について、不満はないため 話し合ったことはない方（年代別）



人前で呼ばれることに違和感を覚える 呼ばれ方が特にない方（年代別）



- ・配偶者・パートナーと呼び方について話し合ったことがある人は少なく、現在の呼ばれ方には不満を感じていなくても、なんらかの呼ばれ方に違和感を覚えている方は20代～60代で半数以上いるという結果になりました。
- ・呼び方について不満はないため話し合ったことはないという方については、年代ごとに大きな差はみられませんでした。

人前で「〇〇と呼ばれている女性」が望む呼ばれ方 TOP 3 ★複数回答可

「名前で呼ばれている女性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	名前
2位	妻
3位	あだ名

「奥さんと呼ばれている女性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	妻
2位	奥さん
3位	名前

「ママ・お母さんと呼ばれている女性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	名前/妻
2位	ママ・お母さん
3位	あだ名

「嫁と呼ばれている女性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	妻
2位	名前
3位	嫁

「妻と呼ばれている女性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	妻
2位	名前
3位	ママ・お母さん/ あだ名/奥さん

「家内と呼ばれている女性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	名前
2位	嫁/家内
3位	奥さん

「あだ名で呼ばれている女性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	あだ名
2位	名前
3位	妻

人前で「〇〇と呼ばれている男性」が望む呼ばれ方 TOP 3 ★複数回答可

「名前で呼ばれている男性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	名前
2位	パパ・お父さん
3位	夫/あだ名

「主人と呼ばれている男性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	名前/主人
2位	夫
3位	パパ・お父さん

「パパ・お父さんと呼ばれている男性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	パパ・お父さん
2位	名前
3位	夫

「旦那と呼ばれている男性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	主人
2位	旦那
3位	名前/あだ名

「夫と呼ばれている女性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	夫
2位	名前/ パパ・お父さん
3位	主人

「あだ名で呼ばれている男性」が望む呼ばれ方 TOP 3

順位	呼ばれたい呼称
1位	あだ名
2位	名前
3位	夫/パパ・お父さん

女性が望む呼ばれ方としては「妻」「名前」が上位を占めています。一方で男性は、今呼ばれている呼称をそのまま望む傾向があり、今の呼ばれ方と望む呼ばれ方が一致していることが多いという結果になりました。

人前で呼ばれることに違和感を覚える呼ばれ方（年代別）TOP 2

★複数回答可

年代	順位	違和感を覚える呼ばれ方	年代	順位	違和感を覚える呼ばれ方
20代	1位	家内	50代	1位	家内
	2位	嫁		2位	嫁
30代	1位	家内	60代	1位	ママ・お母さん
	2位	嫁		2位	家内
40代	1位	家内	70代以上	1位	嫁/奥さん
	2位	ママ・お母さん		2位	家内/ ママ・お母さん

女性

年代	順位	違和感を覚える呼ばれ方	年代	順位	違和感を覚える呼ばれ方
20代	1位	あだ名	50代	1位	主人
	2位	主人/旦那		2位	あだ名/ パパ・お父さん
30代	1位	あだ名	60代	1位	主人/旦那
	2位	旦那		2位	パパ・お父さん
40代	1位	パパ・お父さん	70代以上	1位	あだ名/ パパ・お父さん
	2位	主人/旦那		2位	主人/旦那

男性

- ・女性では20代～50代のすべての年代で1位が「家内」となっており、全年代を通して「家内」「嫁」「ママ・お母さん」に違和感を覚える方が多くみられました。
- ・男性ではばらつきがあるものの、全年代を通して「あだ名」「主人」「旦那」「パパ・お父さん」に違和感を覚える方が多いという結果になりました。

人前で名前で呼ばれたいという方が違和感を覚える呼ばれ方

★複数回答可

順位	違和感を持つ呼称	順位	違和感を持つ呼称
1位	家内	1位	あだ名
2位	嫁	2位	パパ・お父さん
3位	ママ・お母さん	3位	主人

女性

男性

名前で呼ばれたいと回答した方からは、「役割ではなく、個人として尊重されたい」「名前ではばれると対等だと感じる」などの、個人を尊重してほしいためといった意見が多く寄せられました。

みなさんの声

- ・嫁、家内は漢字から読み取れる意味と実際がそぐわない。
- ・パパやお父さんと人前で呼ばれると「夫婦」というより「こどもの親」という距離感に感じてしまう。
- ・役割として、ママ、パパ、おばあちゃん、お兄ちゃん・・・という呼び名は、その家族の一番小さな子を基準にしている、やさしい文化だなと思う。
- ・大事なのはしっかりと関係性が築けているかどうかであって、何と呼ばれようと気にしていません。人として対等であること、一個人としてリスペクトがあればよいと考えます。
- ・それぞれが納得していればどんな呼び方でもよいと思いますが、納得していなくて呼ばれている場合もあると思います。今回のアンケートをきっかけに家族で話をしてみようと思いました。
- ・「家内」は共働き世帯が増えている中で、今後無くなっていく言葉なのだろうと思います。